

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

# 歯っぴ～通信

令和5年6月号 Vol.185



## Good bye Perio プロジェクト

- P プロフェッショナル
- M メカニカル
- T トゥース
- C クリーニング



歯科で専門家が  
機械を使って  
歯の清掃をするという  
意味です。

毎日、歯磨きしているのに歯の表面がザラザラしたり、ヌルヌルしていると感じることはありませんか？

それはバイオフィームという頑固な汚れが、歯の表面についているのです。

PMTCはそんな頑固なバイオフィームを細かいところまで除去することができます。歯の表面をツルツルに磨いて、むし歯や歯周病を予防しましょう！

## 広島サミット後、平和になって欲しい！

こんにちは。いけがみ歯科クリニックの池上誠です。6月になりましたね。5月は岡山市内でも30度を超える暑い日がありました。「夏が来るのも早いのかな」と思っていると、急に気温が低い日があったり春から夏の季節の変わり目で服装に気を使ったり空調に気をつけないといけなかったりする季節ですよ。皆さんは体調を崩したりしていませんか？6月は暑さに加えて、雨の日も多くなる季節です。気温も湿度も高くなるので、お互い気を付けましょう。

そんな中、やっとコロナウイルス感染症から世間が解放された感じがありますよね。観光地などに人が戻ってきているニュースを見るとなんとなく「よかったなあ」と思います。海外からの観光客もコロナ前の水準かそれ以上になっているような報道も耳にします。円安の影響もあってか、良質な日本のものが海外に高値で売れるようになってきています。それゆえに良いものが日本人行きわたらないという状況も起きているようです。同じように東京や京都のホテルの予約が外国人で埋まってしまって日本人が予約できないという話も聞きます。日本の良いものが日本人に届かないのはちょっと嫌ですよ。資本主義では仕方ないのですが、どうにか日本の価値を上げ、円の価値を上げないと現状は変わらないんだろうなと思っています。先月、広島でサミットが行われましたが、世界が平和に向かって良い方向に変わっていくことを願ってやみません。そんなことを思いながら今月も歯科医として頑張ります。

院長 池上 誠

## 噛み合わせのお話 (125) ～噛み合わせとマスクのお話 (続編)～

今回も前回に続いて噛み合わせとマスクのお話。3年間のマスク生活で子どもたちに与えた影響について、興味深い話題がネット上にあったので共有したいと思います。それは、マスク生活で「鼻呼吸ができなくなった」というものです。そこには「笛が吹けなくなっている」と書かれていました。小さな子どもであればあるほど鼻呼吸は大事なもので、鼻で吸って口からフーッと吐く流れは発語にも影響してきます。小さなお子さんがいらっしゃる方で、お子さんがきちんとマスクを着けていたという方は、シャボン玉遊びなどをして鼻から吸って口から吐くことができるかチェックが必要かもしれませんね。また鼻呼吸が困難になって口呼吸中心になっていた場合、口の中が乾燥していたり、ウイルスに感染しやすくなったり、噛み合わせに不具合が起きていたりするケースが少なくないのです。気になった方は、お気軽にご相談ください。

## ネット予約をぜひご利用ください！

当院ではホームページからネット予約が“24時間可能”です。

初診の方だけでなく、既存の方でも誰でもご利用可能です。

予約した前日には確認のメールが届きます。

詳しくはスタッフまで。QRコードもご利用ください。➡



〒700-0827  
岡山市平和町6-27  
WAKAビル 2F

発行：池上誠

歯科・口腔外科・小児歯科

レーザー治療・予防歯科

インプラント・ホワイティング

西川沿い・岡山駅から徒歩10分

いけがみ歯科クリニック

(086)237-7731

